

提出 番号	No. //	令和 4 年 6 月 3 日 午前・ 午後 3 時 5 分
----------	-----------	---

令和4年6月3日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 中橋 友子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>物価高騰から、暮らしと地域経済を守る取り組みを</p>	<p>新型コロナ感染とウクライナ情勢、「異次元の金融緩和政策」による異常な円安を背景に物価の高騰が続き、町民の暮らしと地域経済を直撃しています。</p> <p>総務省の2022年4月の消費者物価指数によると、前年同月比で電気21.0%、ガソリン15.7%、生鮮食料品12.2%等と軒並み上昇し、年内に10,000品目を突破する公算が大きいと伝えられています。</p> <p>物価高騰は、生産資材の確保を困難にし、特に基幹産業である農業は、肥料、飼料の高騰で生産基盤の維持・存続にまで影響を与えかねないと危惧されています。運送、建設、設備業も例外ではありません。</p> <p>また、家計に与える影響も大きく、特に低所得者ほど負担が大きくなる食品や光熱費の高騰が深刻です。</p> <p>この間、労働者の賃金は引き下げの傾向にあり、年金も平均受給額は、2022年3月で国民年金が月額5.6万円、厚生年金が14.6万円で、中でも女性は平均10.2万円です。年金は6月支給分から、さらに0.4%引き下げられ、昨年につき2年連続の削減で、暮らしの負担は増大する一方です。</p> <p>幕別町では、2020年よりコロナの影響による対策として経済支援を実施してきましたが、回復を見ないうちに今回の物価の高騰で追い打ちがかけられ、影響は町民全体に広がり深刻です。</p>

	<p>幕別町として物価高騰の影響を掌握し、対策を急がなければなりません。国の地方創生臨時交付金の「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」総額1兆円の予算も活用し、長期的展望に立った偏りのない対策を早急に実施するよう、以下の点を伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 物価高騰の影響について、農林業、商工業、労働者への実態掌握と支援策を。 2 家計に与える影響調査と支援策を。特に生活困窮者は従来の枠組みにとらわれず、ひとり親家庭、失業者、学生、少額の年金受給者、生活保護世帯など対象を広げた支援を。 3 社会福祉施設、医療機関に対し、公共料金や食材の高騰に対応できる財政支援を。 4 事業者への支援強化 <ol style="list-style-type: none"> ① 事業復活支援金や雇用調整助成金の継続を国に求め、上乘せなど町独自の支援を。 ② デジタル化、インボイス制度導入による影響と小規模個人事業者などの支援を。また全国の中小企業団体や税理士団体が中止や延期を求めている。町としても国に中止を求めるべき。
--	---

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。